

**HIKVISION**

# 16、24ポートギガビットイーサネットスイッチ クイックスタートガイド



© 2020 Hangzhou Hikvision Digital Technology Co. Ltd. がすべての権利を保有しています。

本マニュアルは、Hangzhou Hikvision Digital Technology Co., Ltd. またはその関連会社（以下、「Hikvision」という）に所属し、Hikvisionの事前の書面による許可なく、その一部または全部を複製、変更、翻訳、頒布することを禁じます。本書に明示的に記載されていない限り、Hikvisionは本書および本書に含まれる情報に関して、明示または黙示を問わず、いかなる保証、表明も行いません。

### このマニュアルについて

このユーザーマニュアルには、本製品の使用および管理方法に関する説明が記載されています。以下、写真、図表、画像、その他すべての情報、説明および解説のためのものです。本書に記載されている内容は、ファームウェアのアップデートなどにより、予告なく変更されることがあります。このユーザーマニュアルの最新版は、Hikvisionのウェブサイト (<https://www.hikvision.com>) をご覧ください。

本製品をサポートする訓練を受けた専門家の指導と支援を受けながら、本マニュアルを使用してください。

### 商標権について

**HIKVISION** およびその他の Hikvision の商標およびロゴは、さまざまな管轄区域における Hikvision の財産です。その他、記載されている商標およびロゴは、それぞれの所有者の財産です。

### 法的免責事項

適用される法律が許す最大限の範囲において、本マニュアルおよび記載された製品、そのハードウェア、ソフトウェア、ファームウェアは、「有のまま」かつ「すべての欠陥および誤りを含む」状態で提供されています。Hikvision は、商品性、満足のいく品質、特定目的への適合性を含むがこれに限定されない、明示または黙示の保証を一切行いません。本製品の使用は、お客様ご自身の責任において行われるものとします。Hikvision がそのような損害や損失の可能性を知らされていたとしても、本製品の使用に関連し、特に事業利益の損失、事業の中断、またはデータの損失、システムの破損、文書の損失に対する損害など、契約違反、不法行為（過失を含む）、製品責任、またはその他のいづれに基づいても、いかなる特別、必然、付随的、間接損害についても、Hikvision がお客様に責任を負うことはないものとします。お客様は、インターネットの性質上、固有のセキュリティリスクがあることを認め、Hikvision はサイバー攻撃、ハッカー攻撃、ウイルス感染、またはその他のインターネットセキュリティリスクに起因する異常動作、プライバシー漏洩またはその他の損害について一切の責任を負いません。ただし、Hikvision は必要に応じて適時に技術サポートを提供します。

お客様は、本製品をすべての適用法に従って使用することに同意し、お客様の使用が適用法に適合していることを確認する責任を負うものとします。特に、お客様は、パブリシティ権、知的財産権、データ保護およびその他のプライバシー権を含むがこれらに限定されない第三者の権利を侵害しない方法で本製品を使用する責任を負うものとします。お客様は、本製品を、大量破壊兵器の開発または製造、化学兵器または生物兵器の開発または製造、核爆発物または安全でない核燃料サイクルに関連する活動、あるいは人権侵害の支援を含む、禁止された最終用途に使用してはならないものとします。

本書と適用される法律の間に矛盾がある場合、後者が優先されます。

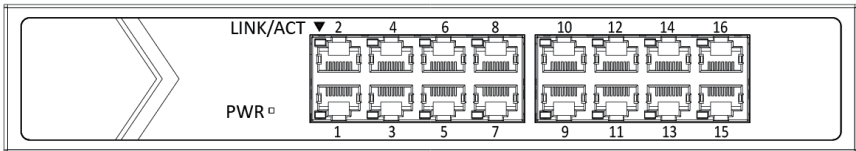
### 安全上のご注意

- この製品はクラス A 製品であり、電波障害を引き起こす可能性があります。この場合、ユーザーは適切な対策を講じる必要があります。
- 本製品の使用にあたっては、国や地域の電気安全に関する規制を厳守してください。
- 注意：異なる種類の電池と交換した場合、爆発する危険性があります。使用済みの電池は、説明書に従って廃棄してください。
- 異なる種類の電池と交換すると、安全装置が無効になることがあります（例：一部のリチウム電池の場合）。
- バッテリーを火や高温のオープンに入れたり、機械的に押しつぶしたり、切断したりすると、爆発する恐れがあります。
- 爆発や引火性液体・気体の漏洩の恐れがあるため、極端に高温の場所に電池を放置しないでください。
- 電池を極端に低い気圧の場所に置くと、爆発したり、可燃性の液体やガスが漏れたりすることがありますのでご注意ください。
- 注意：ダブルポール/ニュートラルヒューズに関して。本機にヒューズが取り付けられている場合、ヒューズの動作後本機の一部を通電したままにしておくと、修理の際に危険です。
- 本機は必ず接地されたコンセントに接続してください。（クラス I の機器に限ります）。
- 感電事故：多電源方式を採用している機器では、メンテナンスの前すべての電源を切ってください。
- コンセントは機器の近くに設置し、容易にアクセスできるようにしてください。
- 本製品が標準以外のコンセントに対応している場合、AC 電源に接続するための端子を正しく配線してください。
- ⚡ は危険物であることを示し、端子に接続された外部配線は、指導を受けた人が設置する必要があります。
- IT 配電システムへの接続を前提に設計されており、必要に応じて変更されています。
- 本機は、お子様がいらっしゃる可能性のある場所での使用には適していません。

- このマニュアルの指示に従い、本機を設置してください。けがをしないように、この機器は設置説明書に従って DIN レール、壁またはラックにしっかりと固定する必要があります。本機を不安定な場所には絶対に設置しないでください。機器が落下して、重大な人身事故や死亡事故を引き起こす可能性があります。
- この装置は、コンクリートなどの不燃性の表面への取り付けにのみ適しています。
- 機器にファンが付いている場合は、ファンの羽根に体を近づけないでください。修理の際は、電源を切ってください。
- 十分な換気のために、本機の周囲には 200mm 以上の間隔を空けてください。新聞紙、テーブルクロス、カーテンなどで換気口を覆い、換気を妨げないでください。ベッド、ソファ、敷物などの上に機器を置いて開口部を塞がないでください。
- 筐体部品の取り扱い時に火傷をするおそれがあります。電源を切り 30 分待ってから、部品を扱ってください。
- ろうそくなどの火を機器の上に置かないでください。
- 機器に水滴や水がかからないようにしてください。また、花瓶など、液体の入った物を本機の上に置かないでください。
- 注意：本機は、サポーティングブラケットと一緒に使用します。他社のカート、スタンド、キャリアと組み合わせると不安定になり、けがをするおそれがあります。このブラケットは、本機のみで使用される設計になっています。他社の機器と組み合わせて使用すると、不安定になり、けがをするおそれがあります。
- クラス 1 レーザー製品



## 外観



以下の表は参考です。

インジケータ / ポート	説明
PoE-MAX インジケータ	<ul style="list-style-type: none"> <li>● Solid on/Blinking: スイッチの出力電力が上限に達しようとしているか、すでに達しています。多くの機器を接続した場合、電源に異常が発生する可能性があります。</li> <li>● Unlit: このスイッチは、通常、パワードデバイス (PD) に電力を供給します。</li> </ul>
PWR インジケータ	<ul style="list-style-type: none"> <li>● Solid on: スイッチの電源は正常に入ります。</li> <li>● Unlit: 電源が接続されていないか電源に異常があります。</li> </ul>
LINK/ACT インジケータ	<ul style="list-style-type: none"> <li>● Solid on: ポートが接続されています。</li> </ul>
SFP ポートインジケータ	<ul style="list-style-type: none"> <li>● Blinking: ポートがデータを送信しています。</li> <li>● Unlit: ポートが接続されていないか接続に異常があります。</li> </ul>
PoE インジケータ	<ul style="list-style-type: none"> <li>● Solid on: このスイッチは、PD に正常に電源を供給します。</li> <li>● Unlit: このスイッチが PD と接続されていないか、PD への電力供給に異常があります。</li> </ul>
PoE ポート	ネットワークケーブルで PD と接続する際に使用します。
Hi-PoE ポート	Hi-PoE PTZ カメラの接続に使用します。温度が異なると、ポートの最大出力も異なります。
RJ45 ポート	ネットワークケーブルで機器と接続する際に使用します。
SFP Port	光モジュールと接続し、光ファイバーで機器と接続する際に使用します。
コンボ	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ネットワークケーブルを接続した場合、コンボは RJ45 ポートとして機能します。</li> <li>● 光モジュールと組み合わせて光ファイバーに接続すると、光ファイバーポートとして機能します。</li> <li>● ネットワークケーブルと光ファイバーを同時に接続すると、コンボは光ファイバーポートとして機能します。</li> </ul>
DIP スイッチ	<ul style="list-style-type: none"> <li>● Extend: 最大 300m までのネットワーク伝送に対応するポートです。</li> <li>● Isolation: 各ポートのデータ通信は互いに分離されており、ネットワークの安全性を高めています。</li> <li>● PoE Watchdog: 応答しないカメラを自動検出して再起動します。</li> </ul>

